

自分で作ったもので遊ぼう！

記入者 大井

強い剣にするぞ！

大きい川にしよう！



「剣が作りたいから新聞紙がほしい！」「こまを作りたいからキャップください！」
作りたいものと、それを作るのに必要なものを子供たちからリクエストしてくれるようになってきました。

「大きい川を作りたいんだけど…」と相談に来た子がいました。いろいろな素材の中から「このプチプチにする！」と緩衝材を選ぶと、迷わず切ったり張り合わせたりして作り進めていきました。作っている途中で「深い川だから黒くしたいんだ」と呟き、作りたいもののイメージだけでなく、どうやって作るのかも自分で考えられるようになってきているのだなとわかりました。

そして大きい川ができあがると、動物のフィギュアと組み合わせて遊び始めました。「見て！これ作ったんだよ♪」「遊んでみてもいいよ！」と近くにいた友達に話す表情には満足感があふれていました。作ることを楽しみ、さらに自分で作ったもので遊ぶ楽しさを味わっているのだと感じます。

全て先生が作ってあげるのではなく、一緒に素材を選んだり、作り方を提案したりと作りたいものを自分で形にできるように援助しています。遊ぶ中でいろいろな経験をしてきたからこそ、“自分でできる”という今の子供たちの姿につながっているのだなと感じます。

ひがしっ子クラブでは、遊びを展開させる時間がたっぷりあります。作ることで終わりではなく、さらに自分で作ったもので遊ぶ楽しさも味わってほしいと考えています。